

SAGA

— ふるさと納税だより — Vol.15



佐賀市
SAGA

×

プリンセス コネクト!
PRINCESS CONNECT!
Re:Dive

10
【王宮騎士団】佐賀支部
佐賀のプリンセスサイト
もう一度佐賀とつながる物語

ガチャチケット、ゲーム内アイテム、オリジナルの称号がもらえる!

© Cygames, Inc.

ゲーム内アイテムの提供開始!

令和6年10月25日から、「プリンセスコネクト!Re:Dive」(株式会社Cygames)のゲーム内アイテムをふるさと納税返礼品として提供開始しました。

佐賀市を 応援してくださっている皆様へ

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

皆様には、ふるさと納税を通して、本市に対して大変温かいご支援をいただき誠にありがとうございます。

ふるさと納税だよりは、皆様からの貴重な寄附金を、どのように活用させていただいたのか、その内容についてお知らせするものです。

今回は、令和4年度に頂戴した寄附金を活用し、令和5年度に実施した事業内容についてお知らせいたします。

今後も引き続き、佐賀市へのご支援をよろしくお願いいたします。



佐賀市長

坂井 英隆

00

新型コロナウイルス感染症対策

のために①

佐賀市及び佐賀市立小中学校職員用のテレワークシステムの構築や、子どもたちの学習環境の整備に活用させていただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって多様な働き方が求められる中で、職員用テレワークシステムを導入・運用し、自宅や出張先など職場以外での勤務も可能となったことで、佐賀市の業務を効率的に運用しています。

また、佐賀市立小中学校の教職員が利用するサーバをデータセンターに設置することにより、教職員が勤務校以外の学校からもファイルにアクセスできるようになり、ICTを活用しやすい環境が整っております。加えて、授業目的公衆送信補償金制度に加入することにより、新型コロナウイルス感染症等により学校へ登校ができない子どもたちが自宅で録画した授業を視聴できる環境を整えました。

さらに、佐賀市立小中学校の教室に設置した学習用パソコンで、学習支援ソフトやデジタルドリルを活用することにより、子どもたちの学習への理解を深める手助けとなっていることに加え、新型コロナウイルス感染症等により学校へ登校ができない子どもたちが学習用パソコンを自宅へ持ち帰り、自宅からオンラインで授業に参加するなど活用が広がっております。

活用額：87,117,000円



佐賀市立小中学校に教員業務支援員を配置させていただきました。教員業務支援員は、新型コロナウイルス感染症対策の強化を図ることで増加した、教職員の業務をサポートする方々のことです。学習プリント等の印刷や配布、消毒液の補充、校内の消毒作業等を行っております。

教員業務支援員がいることにより、教職員の業務負担が軽減し、また、教職員が児童と向き合う時間を増やすことができます。

新型コロナウイルス感染症対策

のために②

00

01

子どもの学びの環境を

充実するために②

佐賀市立小中学校において、新刊本、人気の本や調べ学習に役立つ本など、それぞれの学校のニーズにあった本を選んで購入させていただき、学校図書館の本の充実を図りました。

子どもたちは新しい本が棚に並ぶのを楽しみにしており、購入した本は毎日多くの子どもたちが手に取り、利用しています。また、佐賀市立小中学校ではお互いに本の貸し借りをを行い、各学校で購入した本を全学校で活用しています。



佐賀市立小中学校の教室に設置している電子黒板の整備費として使わせていただきました。電子黒板の大きな画面に、デジタル教科書の画像や動画を提示するなど、視聴覚教材を活用することにより、子どもたちの理解を深める手助けとなっています。

また、書画カメラや学習ソフトウェアを活用し、電子黒板に子どもたちの作品やノートを提示して、伝え合う活動や学び合う活動に取り組むことにより、子どもたちが主体的・対話的に学びを広げたり深めたりすることができています。

活用額：141,595,000円

子どもの学びの環境を

充実するために①

01

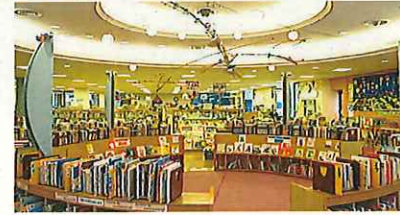
01

子どもの学びの環境を 充実するために③

佐賀市立小中学校で児童・生徒が使用する教材や備品を購入させていただきました。

サッカーゴールや跳び箱、卓球台などの体育用具、トロンボーン、オルガンなどの楽器、ミシンや電動糸鋸機など家庭科や技術で使用する備品等、学校生活をより充実させる様々な教材や備品を購入することができました。

児童・生徒たちのために、大いに活用させていただいています。



市立図書館本館用として、子ども向けの本と子育て関連の本を購入しました。子ども向けの本は利用が多く、本に親しむことで豊かな心を育む大切な資料です。今回も多くの寄附を頂いたことで、新刊本を充実させるだけでなく、利用で傷んだ本も思い切って買い直しをすることができました。購入した本は、図書館を訪れる多くの子ども達や子育て中の大人など、毎日、多くの人に利用され、大変喜ばれています。

本館だけでなく、7つの分館でも児童書を中心に本を購入しました。近隣の幼稚園や小中学校等への団体貸し出しに加え、読み聞かせ会などのイベントにも大いに活用させていただいております。

「市民と共に育つ」佐賀市立図書館をこれからもよろしくお願ひ申し上げます。

子どもの学びの環境を 充実するために④

01

子どもたちへの支援・応援のために



本市では、市民総参加で子どもを育む「子どもへのまなざし運動」を推進しています。市内各地域で取り組まれている「登下校見守り」「学校行事」「地域イベント」等の様々な活動に役立てていただくよう、ベスト、帽子やのぼり旗などを製作しました。地域の皆様からは「ベストは目立つ色で分かり易く、子どもたちとのコミュニケーションもとり易い」など、ありがたい言葉をいただいています。

また、経済的理由により就学が困難な市内小中学生2,690人の保護者に、給食費、新入学用品を含めた学用品のほか、修学旅行や校外活動に要した経費などを支給し、小中学生の学びを支援することができました。

活用額:161,083,000円

02

03

高齢者、障がい者福祉の充実のために

佐賀市営バス及び昭和バスを利用される70歳以上の方を対象に、持っていれば1回100円で乗車することができる「シルバーパス券」の購入費の一部を助成しています。

窓口にお見えになった方からは、買い物や通院の際に優待乗車券をご活用頂いていると伺っております。また、運転免許証を返納された方からは、山間の温泉地など県内の行楽地に出かけることが楽しみとお声をいただいております。高齢者にもたいへん好評な事業です。

市営バス ワンコイン・シルバーパス券

1回乗車につき100円(現金)をお支払ください。

6.10.-8 から

-7.10.-7 まで有効

氏名 佐賀太郎 生年月日 様 (明・大・昭 27 年 4 月 2 日)

活用額:43,805,000円

04

市民活動の応援のために

佐賀市では、市民のまちづくりへの参加と実践をすすめるために、市民活動団体が行う公益的な事業に対して補助金を交付する制度「佐賀市市民活動応援制度」(愛称「チカラット」)を実施しています。

令和5年度は、「保健・医療・福祉」、「観光振興」、「環境の保全」、「子どもの健全育成」などをテーマとする21事業(ちかっと部門7事業、カラット部門14事業)に対して、皆様からの寄附金を活用させていただきました。

写真は、採択した「佐賀市南部地域の魅力発信事業」の一環として実施された「麦秋カフェ」の様子です。



活用額:5,300,000円



佐賀市では、きれいな水辺空間と快適な生活環境維持のため、毎年、春と秋に「川を愛する週間」という市民総出の河川浄化運動が行われており、8万人を超える方々が水路の清掃活動に参加しております。頂いた寄附金は、河川清掃道具の購入・修理などに有意義に活用させていただいております。

また、近年多発している局地的集中豪雨や台風の大雨などによる浸水被害を最小限に留めるため、樋門樋管や排水ポンプ等設備の点検整備、水路内の流水阻害の解消、調整池の貯留機能が損なわれることを防ぐための除草や清掃といった浸水被害対策に活用させていただいたほか、災害時の避難所における生活環境の向上などを目的に、食料や飲料水をはじめ、手指消毒液、粉ミルク、非接触型体温計といった備蓄品の購入のために活用させていただきました。

活用額:29,605,000円

災害に強いまちづくりのために

05

佐賀市では、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロとすることを目指して「ゼロカーボンシティさがし」を表明し、市民や事業者の皆様と一体となって省エネやごみの削減などを進めています。

令和5年度は、環境に配慮した経営への転換が求められている事業者の皆様が脱炭素経営に取り組むきっかけをつくるためのセミナーの開催や、市民の皆様に向けた脱炭素の啓発活動の経費に活用させていただきました。

また、三瀬村にある洞鳴の滝に、小水力・太陽光発電設備を備えた「洞鳴の滝ふれあい館」を整備し、一般の方を対象にした環境学習や地域の活性化を目的とした集会等にご利用いただいております。

令和5年度は、施設的环境美化活動や小水力発電設備の安定稼働のため、法面の補修や発電設備の修繕に係る経費に、皆様方の寄附金を活用させていただきました。



活用額:19,586,000円



交通安全の啓発のため、市内の幼稚園、保育園、こども園、小学校、中学校、地域の高齢者などで1万9千人以上を対象に交通安全教室を開催しました。また、四半期ごとの交通安全運動期間中には市内各地で交通安全の啓発イベントを実施しています。その他、各小学校のスクールゾーンの路面標示を修繕したり、交通安全啓発のラッピングバスを運行したりしています。

佐賀市の交通安全指導員は、通学路等において、主に子ども達の登校時に、制服を着用して歩行者の保護誘導をしています。各小学校区で活動しており、市内では現在102人の指導員が活動しています。

いただいた寄附は指導員の活動経費として謝金や装備品などに使わせていただきました。

活用額:16,900,000円

安全・安心に
暮らせるまちづくりのために

08

持続可能な低炭素・資源循環の

まちづくりのために②

佐賀市では、「ゼロカーボンシティさがし」の実現とCO₂排出量削減のため、太陽光発電設備や蓄電池を住宅に設置した市民向けに補助金を交付しています。

令和5年度は、予定していた受付件数をはるかに上回るご応募をいただいた、大変需要の高い補助事業です。

皆様からのご寄附は、補助金の原資として大切に活用させていただきました。



家庭から出される燃えるごみの中で最も割合が多い生ごみを中心に、ごみ減量と生ごみの有効利用を図る取り組みを行っています。

- (1) NPO法人へ委託して市内各地で生ごみ減量の講座を開催し、各家庭での取り組みが継続するように相談・サポートを行っています。ダンボールコンポストによる生ごみ堆肥を使った野菜や花づくりなど、楽しみながら取り組める方法を紹介しました。令和5年度は、54回の講座に844人の参加があり、サポート活動は262人を対象に行いました。
- (2) 生ごみの減量と資源化のため、家庭用の生ごみ処理容器等の購入費補助を行っています。令和5年度は148件に対し、140万円を補助しました。

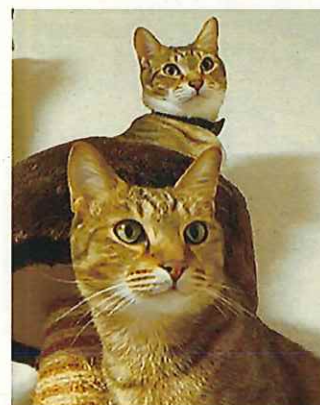
持続可能な低炭素・資源循環の

まちづくりのために③

08

佐賀市では、地域で野良猫をお世話したり見守ったりする地域猫活動を行う方や、猫を飼っている方を対象に不妊去勢手術にかかる費用の一部を助成しています。これにより、新たに野良となる猫を無くし、捕獲や処分をすることなく野良猫を少しずつ減らしていくことを目指しています。この活動を続けることで、地域に生きる猫たちが幸せに暮らせるよう、今後も見守っていただければと思います。

また近年、特定外来生物であるアライグマが住宅の屋根裏等に住み着く、家庭菜園の作物を荒らす、といった生活環境被害の件数が増加傾向にあります。またアライグマは狂犬病やアライグマ回虫等の感染症を媒介するとされています。そうした被害軽減のため、本市では市民の方と協力してアライグマの捕獲を行い、令和5年度の市街地における捕獲頭数は前年から104頭増え246頭となりました。今後も市民の皆様が安心して暮らせるよう対策を続けていきます。



佐賀市は、緑豊かな山間部、佐賀平野に広がるクリークや田園風景、宝の海である有明海など素晴らしい自然環境に恵まれています。このような環境を維持し、後世に残していくために各種環境調査を実施しています。今回の寄附により、市内110地点で河川水、地下水等の水質調査を、また市内7ヶ所で自動車騒音・振動調査、一般環境騒音調査等を行い、結果は市ホームページ等で公表しています。

今後も暮らしに身近な生活環境の向上のために取り組んでまいります。

活用額：9,541,000円

10

スポーツを活かしたまちづくりのために

「さが桜マラソン2024」は、全国から約10,000人のランナーをお迎えし、令和6年3月24日に開催しました。

皆様から頂いた寄附金を活用してスティックバルーンなど、応援グッズを作製しました。コース沿道や給水所で、小さい子どもから大人まで、ピンクのスティックバルーンをふってランナーをお迎えするおもてなしが、さが桜マラソン人気の秘訣です。

当日はあいにくの悪天候でしたが、大会終了後、ランナーからも「特に沿道の応援が温かく、厳しい条件下でも元気に走り切ることが出来ました」等の好評の声をいただいております。



活用額:6,550,000円



サンライズストリート沿線施設の整備に活用させていただきました。休憩やトイレに自由に利用でき、飲食サービスもご利用いただける「SUNRISE BOX(サンライズボックス)」やキッチンカーの出店もできる休憩スペース「SUNRISE POCKET(サンライズポケット)」、佐賀商業高校生の学校活動を通したおもてなし・交流活動の拠点「SS(エスエス)広場」など、サンライズストリートを楽しく、快適に歩いていただけるよう活用してまいります。

活用額:5,791,000円

賑わいを生み出す
佐賀駅周辺にしていくために

11

佐賀市では、“みどりと水が調和した佐賀の風景や人の営みを、市民と一体となって、子どもたちの世代へと守り育てよう”という思いを引き継ぎ、市民と手を取り合いながら、みどりあふれるまちづくりを進めています。

皆様から頂いた寄附金は、多布施川河畔公園の桜の植替えや、市内都市公園の樹木の剪定等適切な公園の維持管理に活用させていただきます。



佐賀市では、市民が主体的にみどりあふれるまちづくりを推進する活動を支援しています。公園や公民館など、地域に密着した場所で花植え活動をされている団体が多く、市内が花でいっぱいになるように日々のお世話などを頑張ってください。

皆様から頂いた寄附金は、現在205団体が登録されている花づくりボランティア団体に対し、年2回、緑化資材(花苗や肥料等)の現物支給を行う費用として、大切に活用させていただきました。

また、花づくりボランティア活動啓発のための、各花壇への看板の設置も行っています。

活用額:16,276,000円

佐賀市では文化財の所有者が実施する保存修理等に対しての補助金による支援や、市が所有している史跡の維持管理を行っています。

令和5年度は、次の事業に「ふるさと応援寄附金」を活用し、傷んだ施設の修理や天然記念物の樹勢回復等及び史跡の維持管理等を行いました。

【補助金による支援】

- ① 重要文化財「吉村家住宅」保存修理事業
- ② 佐賀市重要文化財(天然記念物)「国相寺の楠一株」剪定・樹勢回復
- ③ 佐賀市重要無形民俗文化財「快万浮立」用具整備事業

【史跡の維持管理】

- ① 重要文化財「佐賀城鯨の門及び続櫓」
- ② 佐賀県史跡「船塚」
- ③ 佐賀市史跡「大野代官所跡」



活用額:21,092,000円



佐賀市には現在でも各地域に伝統芸能が継承されていますが、その中で国、県または市の重要無形民俗文化財に指定されている12の伝統芸能があります。

これらの指定無形民俗文化財の保存・継承のために映像記録を作成する佐賀市文化財総合活用推進事業実行委員会が、令和5年度に実施した次の2つの文化財の映像記録作成事業に対して補助を行いました。

【令和5年度記録作成対象】

- ① 市指定重要無形民俗文化財「西神野 浮立玄蕃一流」
- ② 県指定重要無形民俗文化財「市川の天衝舞浮立」

国史跡 東名遺跡は、国内最古の湿地性貝塚(約8000年前)で、日本を代表する縄文時代の遺跡です。現在、治水対策用の調整池の中にあるため、遺跡を恒久的に保存していくためには、保存環境を継続的に監視していく必要があります。そのため、令和5年度もモニタリング調査を行い、保存環境が安定していることを確認しました。その他、東名遺跡から出土した日本最古級の資料を展示公開している東名縄文館の維持管理も行っています。



肥前国庁跡は奈良・平安時代の役所の跡です。発掘調査によりその全貌が判明している学術的にも極めて価値のある遺跡で、国史跡に指定されています。現在は肥前国庁跡歴史公園として整備され、南門等が復元されています。

令和5年度の芸能祭では、復元された南門をライトアップして演奏会を実施し、さらに地元の春日北まちづくり協議会によって願い事を書いた千個の紙灯ろうが灯されました。芸能祭はこれまで9回実施していますが、毎回多くの方が来場され、高い評価を得ています。

14

伝統文化・遺跡等の 保存・継承・振興のために⑤

佐賀市には、地域の方々などにより守り伝えられてきた固有の行事や伝統芸能、歴史や文化(地域資源)が溢れています。

「地域文化保存・継承支援事業」では、この地域資源を次世代に継承することを目的とした活動を支援しており、令和5年度は下記の2事業への補助を行いました。

- ① 中川副校区発信 戦争体験伝承事業 冊子作成
- ② 北村天満宮補修事業



大隈重信記念館では、総理大臣を二度務めた政治家、また、早稲田大学の創設者として有名な佐賀の偉人である大隈重信侯に関連する貴重な資料や映像を展示しています。

記念館は、早稲田大学名誉教授今井兼次氏の設計により、昭和41年に竣工、翌42年に開館しました。平成29年6月には、再現することが容易でない建造物として登録有形文化財(建造物)に登録されています。

【令和5年度の入館者数:9,923人】

活用額:19,216,000円

大隈重信記念館事業を 推進するために

15

バルーンのまち佐賀 推進のために

16



令和5年11月1日(水)から11月5日(日)までの5日間、2023佐賀国際バルーンフェスタを、4年ぶりに海外選手が参加する国際大会として、佐賀市嘉瀬川河川敷をメイン会場に開催しました。

大会には16の国と地域から125機のバルーンが参加し、期間中は90万7千人のお客様で賑わいました。

皆様から頂いた寄附金は、ポスター、パンフレット等の作成といたった広報費用及び、お客様に安全にバルーンフェスタを楽しんでいただけるように、会場内における観客対策費用の一部として大切に活用させていただきました。

活用額:13,603,000円

17

ラムサール条約湿地の 保全と活用のために

東よか干潟は、渡り鳥であるシギ・チドリ類の渡来数が日本一を誇り、水鳥の生息地として国際的に重要な湿地として、ラムサール条約湿地に登録されています。

世界に認められた東よか干潟を守るための環境調査や保全活動のほか、その魅力を現地で伝えるため、ボランティアガイドの運営などを行っています。また、「東よか干潟ビジターセンター“ひがさす”」を中心に、ワークショップやイベントを開催し、環境教育や地域の振興にも取り組んでいます。

東よか干潟ビジターセンター“ひがさす”では、ラムサール条約登録湿地である東よか干潟の魅力や特徴をプロジェクションマッピングや映像で紹介しているほか、展望棟からは広大な干潟や佐賀平野の田園風景を見渡すことができます。また、館内の空調には地中熱エネルギーを利用し、環境に配慮した施設としても注目されています。施設見学だけでなく、地域主催のイベント等も開催されており、東よか干潟の学習・交流・観光等の拠点として、多くの方にご利用いただいています。



活用額:16,736,000円

18

街なかの祭り等を通した 賑わいづくりのために

令和6年2月10日(土)から3月20日(水・祝)までの40日間、佐賀市松原の徴古館と佐賀市柳町にある佐賀市歴史民俗館をメイン会場として、令和5年度「第24回佐賀城下ひなまつり」が開催されました。

鍋島家伝来の雛人形や雛道具、佐賀錦や鍋島緞通、鍋島小紋等の佐賀にゆかりのある雛人形の展示に加え、令和2年度日本遺産に指定された「シュガーロード」にまつわる佐賀銘菓の販売等も行われ、多くの人で賑わいました。

また、佐賀城本丸歴史館では、市内の小中学生が制作した個性豊かな雛人形が展示される「第10回子どもびなの宴」が開催されるとともに、同展示の開催10回目を記念して、『色絵磁器』人間国宝 十四代今泉今右衛門の宴」と称し、審査員を務める十四代今泉今右衛門氏制作の殿皿・姫皿をはじめ、同氏がセレクトした歴代の殿皿・姫皿や春らしい器、小さなやきものの作品等が展示され、家族連れ等多くのお客様にご覧いただくことができました。



活用額:3,018,000円



九州佐賀国際空港北側にある「川副桜ロード」は、通年、長閑な田園風景を見ることができる散策ロードとして親しまれており、特に桜の満開時には通路両側に植えられた約400本の桜がトンネルとなり、地元住民をはじめ、毎年多くの観光客等が楽しんでいます。

昨年度も皆様からの「ふるさと応援寄附金」のおかげで、桜を適切に維持管理できました。今後とも、より一層皆様に愛される桜ロードを目指して参ります。

活用額:4,730,000円

佐賀空港北側の 川副桜ロードのために

19

佐賀市の北の玄関口、三瀬村周辺の観光資源を積極的にPRし、観光客誘致及び地域活性化を図る目的で、『ほのぼの、いやしのみつせ』をテーマに「みつせ高原キャンペーン」を開催しました。

情報誌を28,000部作成し、三瀬の高原地域周辺のグルメ・買物・観光農園・レジャー・癒しスポットなどの観光情報を幅広く紹介しました。参加店を利用しスタンプを集めて応募すると抽選で賞品が当たるスタンプラリーを開催し観光客の周遊を図りました。

○開催期間：R5.7.22～12.31

スタンプラリー応募者数 1,587人



活用額：563,000円



「温泉に入って映画を見られたらいいですね。映画館の無い町で映画祭も面白いと思いますよ。」と、佐賀市の自主映画団体の呼びかけで、昭和59年にこの「富士町古湯映画祭」は始まりました。

38回目となる今回は、「小林政広監督、大森一樹監督追悼上映」「窪塚洋介特集」「光石研特集」と題し、令和5年9月16日(土)から18日(月・祝)まで開催しました。ゲストに俳優の仲代達矢さん、監督の緒方明さん、俳優の窪塚洋介さん、監督の牧賢治さん、俳優の光石研さん、監督の二ノ宮隆太郎さんをお招きしました。

映画祭期間中は3,092人の入場者で賑わいました。

活用額：1,000,000円

市内小学校での巡回サッカー教室、市内中学校で現役選手が“夢”について語る「夢」先生の事業を実施することで、チームと共に「ひとづくり」「まちづくり」「夢づくり」に取り組みました。

また、本市の魅力を発信するため、地域担当選手であるサガン鳥栖U-18出身の梶原慶輝選手が本市の取り組みをPRしました。

さらに、ホームゲームで本市がマッチスポンサーを務めたほか、バルーンフェスタや佐賀バルナーズ開幕戦などのイベントでチームをPRするなど、サガン鳥栖を盛り上げるための事業を実施しました。



活用額:11,850,000円



佐賀バルナーズとの連携協定に基づき、B1初参戦を記念して、選手等との交流を身近に感じることができるイベントや市内中学校で選手が“夢”について語る「夢」先生事業、子育て中のママを対象とした託児付きスポーツ教室を実施しました。また、街なかにチームマスコットキャラクターをデザインしたラッピングバスを走らせ、チームをより身近に感じることができるよう、チームと共に、スポーツを通した「まちづくり」に取り組みました。

活用額:44,695,000円

佐賀市ふるさと納税トピックス

ポータルサイト拡大中



寄附メニューを8つに整理しました

令和5年4月から、それまで25あった寄附メニューを分野ごとにまとめ、8つに整理しました。

- 1 未来ある子どもたちのために
- 2 誰もが暮らしやすい福祉のために
- 3 NPO・地域活動への応援のために
- 4 個性あるまちづくりを目指して
- 5 佐賀の環境の豊かさのために
- 6 スポーツ・文化のために
- 7 日本一の「バルーンのまち」を進めます！
- 8 市長おまかせ(指定なし)

ふるさと納税を通じて、全国の皆さんに佐賀市の「魅力」を知っていただくため、日々活動しています。

イベントで佐賀市PR

佐賀市を飛び出して、各地のイベントで佐賀市をPRしています。

令和5年11月には、渋谷区で開催された「ふるさと渋谷フェスティバル」に参加し、たいへん多くの方に佐賀市自慢の返礼品をご試食いただきました。

また、令和6年8月には、横浜市で開催された江頭2:50さんのイベント「エガフェス2024 うましら〜祭り」に参加し、213件のご寄附をいただきました。

どちらのイベントも、佐賀市を応援してくださっている皆さまに直接お会いできる貴重な機会となりました。お越しくださった皆さま、ありがとうございました！



引き続き、佐賀市への応援をよろしくお願いいたします。



㈱ユニコ
バスクチーズケーキ
佐賀県産小麦粉100%。中心部は少し半熟で濃厚な味わい

寄附金額：8,000円～



㈱丸福精肉店
佐賀牛すき焼き肉(もも)
特選A5-9ランク以上の佐賀牛すき焼き肉

寄附金額：11,500円～



『佐嘉』
SAGA

-25度17年- 750ml

佐嘉酒造㈱
佐嘉酒造『佐嘉』SAGA -25度17年-
ウイスキー好きにはたまらない逸品!

寄附金額：23,500円



さが風土館季楽
さがみかん100%搾り 330ml×12本
濃縮還元無し!みかん100%のストレートジュース

寄附金額：10,500円



有明の風
初摘み佐賀のり 焼のりセットB
口どけが良く香り高い、初摘み海苔のみを使用

寄附金額：15,000円



三重津みやげホスモスカモス
佐賀牛ハンバーグ 150g×8個
精肉販売のプロがつくった「佐賀牛」ハンバーグ!

寄附金額：14,000円



馬郡蒲鉾㈱
馬郡蒲鉾ミンチ天セット
お弁当のおかずや、ビールのお供にどうぞ!

寄附金額：12,000円



さが風土館季楽
JAさがオリジナル えびピラフ 250g×10袋
佐賀県産米「さがびより」を使用したえびピラフ

寄附金額：11,000円



野中蒲鉾㈱
美味しい!お魚を使ったドーナツ
魚のすり身とミックス粉を使用したドーナツの詰め合わせ

寄附金額：12,000円～



㈱Saga story
KUREHAの人に優しい佐賀野菜のスープ
佐賀県産野菜だけでお作りする「佐賀野菜のスープ」

寄附金額：15,000円～



㈱マニゼルシ
桐たんす 移動も楽々キャスター付き桐箱 5段
シーズンオフの衣類収納にも。大切な衣類を守ります

寄附金額：85,000円

まだまだあります!
その他の返礼品はこちらから



佐賀市ふるさと納税
特集ページ



楽天